

2022 年 11 月 16 日

各 位

株 式 会 社 七 十 七 銀 行
国 立 大 学 法 人 東 北 大 学
株 式 会 社 東 京 証 券 取 引 所

「IPO 経営人材育成プログラム TOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～」 の開講について

株式会社七十七銀行（以下「七十七銀行」とする）、国立大学法人東北大学（以下「東北大学」とする）ならびに株式会社東京証券取引所（以下「東証」とする）は、上場を目指す企業の経営者層の人材育成を目的とした「IPO 経営人材育成プログラム TOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～」を開講いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

東証が新規株式公開（以下「IPO」とする）を目指す企業の経営者層を対象とした人材育成プログラムを開講するのは、全国初の取組みとなります。東北地域では上場を目指す企業の機運が徐々に高まっており、今回のプログラムは IPO に関係する多方面の専門家から、IPO に必要な知識や情報を、上場を目指す企業の経営者層の方に提供することを目的として新たに立上げたものです。当プログラムは次年度以降も継続して開講する予定です。

今後、東北エリアから魅力ある企業が IPO を果たすための一助となることを期待しています。

なお、七十七銀行、東北大学ならびに東証は、2017 年 11 月に資本市場の活用等によるベンチャー企業および地域企業の成長支援や起業家人材育成の推進等に関する連携についての基本協定を締結し、IPO セミナーの開催等による東北地域の上場機運の醸成を通じた地域経済活性化に貢献するために活動をしております。

【プログラム概要】

名 称	IPO経営人材育成プログラムTOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～
開 催 時 期	2022年12月～2023年3月（毎月1回開催）
開 催 方 法	会場での開催（オンライン形式での開催は行いません）
開催日時・場所	・七十七銀行本店：2022年12月14日(水)、2023年2月15日(水)、3月8日(水) （仙台市青葉区中央3丁目3-20） ・東北大学：2023年1月18日(水) （仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 東北大学マテリアル・イノベーション・センター4階 青葉山ガレージ）
共 催	七十七銀行、東北大学、東京証券取引所
後 援 （ 予 定 ）	宮城県、仙台市、公益財団法人仙台市産業振興事業団、七十七キャピタル株式会社、 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社
定 員	5～10社程度 注1．応募多数の場合はお断りさせていただく場合があります 注2．次年度以降も継続して開講する予定です
講 義 内 容 講 師	別紙参照
参 加 対 象	以下の条件を全て満たす企業 1．新規株式公開（IPO）を経営戦略として検討している東北地域の企業 2．全4回のプログラムに実出席が可能な企業
参 加 費	無 料
申 込 方 法	2022年12月9日（金）までに、以下のQRコードまたはURLよりお申込みください。 【QRコード】 【URL】  https://form.run/@77bank-1667723527

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社七十七銀行 地域開発部 地域開発課
担当 安藤、菊地
022-211-9804

国立大学法人東北大学 産学連携部
担当 恵津、前小屋
022-795-5281

株式会社東京証券取引所 上場推進部
担当 宇壽山（うずやま）、兼坂
050-3377-7308

【会社概要】

株式会社七十七銀行

七十七銀行は、1878年（明治11年）に第七十七国立銀行として創業しました。「自己の利益と公共の利益との調和をはかりながら、地域社会に貢献する」という経営の基本理念に基づき、地域経済の発展に寄与するために、地域への円滑な資金供給と地域のお客さまのニーズに合わせた商品・サービス・各種情報の提供、さらに企業活動のサポートを行っております。

2021年4月から2030年度までの10年間を計画期間とする経営計画『Vision2030』～未来を切り拓くリーディングカンパニー～」をスタートさせ、地域社会の繁栄のため、最良のソリューションで感動と信頼を積み重ね、ステークホルダーとともに、宮城・東北から活躍のフィールドを切り拓いていくリーディングカンパニーを目指しております。

<2022年3月末現在>

預金（譲渡性預金含む）	8兆8,464億円
貸出金	5兆3,402億円
自己資本比率（単体）	10.01%
店舗数（2022/3月末）	143（本支店137、出張所6）

（会社 HP）<http://www.77bank.co.jp/>

株式会社東京証券取引所

東証は、金融商品取引法に基づく金融商品取引所の免許を受け、金融商品市場を運営しています。

東証の開設する市場の中核に位置づけられるのが、プライム市場、スタンダード市場及びグロース市場です。さらに、近年、当社グループでは投資者の多様なニーズに応える観点から、上場商品の多様化に積極的に取り組み、少額、低コストで幅広い銘柄に分散投資することを可能にするETF及びETNのラインナップの拡充を推進しております。

なお、株式会社日本取引所グループ（略称「JPX」、証券コード番号：8697）は、東京証券取引所、大阪取引所、東京商品取引所、JPX 総研、日本取引所自主規制法人、日本証券クリアリング機構を傘下に持つグループ会社を形成しています。

（会社 HP）<http://www.jpx.co.jp/>

※東証は、株式会社日本取引所グループ（コード番号：8697）の100%子会社です。

別紙：「IPO経営人材育成プログラムTOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～」

【プログラム内容】

日時/会場	講義テーマ	主な内容	講師	会社・役職等
【第1回】 2022年 12月14日（水） (16:30～18:30) <u>七十七銀行本店</u>	新規上場の概要	■ 一般市場やTPM市場の紹介 ■ 上場制度、取引所審査 ■ 審査事例等	宇壽山 図南	株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長
	上場に向けた 内部管理体制の構築	■ 内部統制の構築 ■ 予実管理の構築 ■ 監査法人との付き合い方	伊藤 俊哉 氏	株式会社KIC 取締役CSO (会計士)
【第2回】 2023年 1月18日（水） (17:00～18:30) <u>東北大学</u> <u>青葉山キャンパス</u>	上場に向けた ガバナンス体制の構築	■ ガバナンス構築の基本的な考え方 ■ 上場会社に求められるガバナンス ■ 社外役員の招聘 ■ コンプライアンスと内部通報制度	早川 明伸 氏	早川・村木経営法律事務所 代表弁護士
【第3回】 2023年 2月15日（水） (17:00～18:30) <u>七十七銀行本店</u>	資金調達と 事業計画の策定	■ 上場前のエクイティファイナンス ■ 事業計画とエクイティストーリー ■ IPO時及びIPO後のファイナンス ■ IPO後に起きたこと	伊藤 光茂 氏	株式会社Gunosy 元取締役CFO(上場時) 東京大学協創プラットフォーム株式会社 アドバイザー その他ベンチャー企業の社外役員多数
【第4回】 2023年 3月8日（水） (17:00～18:30) <u>七十七銀行本店</u>	上場体験談 (CEOクラス)	■ 上場体験談	岡崎 衛 氏	株式会社manaby 代表取締役

【講師紹介・略歴（敬称略）①】

日時	講師（敬称略）	役職・略歴
【第1回①】 2022年 12月14日(水) 16:30～17:30		株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長 （略歴） 1997年東京証券取引所入社。2002年から2007年まで、上場審査部で新規上場申請会社の審査業務に従事。2012年6月より現職。現在は新規株式公開（IPO）の支援業務に従事。 2017年11月の七十七銀行、東北大学及び東証との3社による連携協定締結をはじめ、地域金融機関と東証との連携プロジェクトリーダーとして主体的に関わる。 1997年上智大学 経済学部卒。 2010年一橋大学大学院 国際企業戦略研究科修士課程修了。 宮城県登米市出身。
【第1回②】 2022年 12月14日(水) 17:30～18:30		株式会社KIC 取締役CSO （略歴） KPMGあずさ監査法人企業成長支援本部長、常務理事、常務執行理事を経て、本年会計士を中心メンバーとするIPO支援等を行う経営コンサルティング会社を設立。 あずさ監査法人では、会計監査の他、多数の上場準備会社のIPO支援やコンサルティング業務を主導。日本のIPO市場の健全な発展と活性化に注力し、個別企業のIPO関連業務に多数従事すると共にマーケットへの発信を行う。 企画、実施した代表的なセミナーに「大学発ベンチャーのこれから」「産学官連携セミナー」「成長企業リーダーズフォーラム」。2009年に大手監査法人連合による「3監査法人共催セミナー」の企画・講演等。
【第2回】 2023年 1月18日(水) 17:00～18:30		早川・村木経営法律事務所 代表弁護士 （略歴） 大阪大学法学部卒業。 2005年弁護士登録（第二東京弁護士会）、中島経営法律事務所入所。 2010年同事務所パートナー。 2015年早川経営法律事務所（現 早川・村木経営法律事務所）設立。IPO準備会社の内部管理体制構築のためのサポート、上場企業のリスク管理体制の構築、不祥事対応などを中心に企業法務に従事。 福島大学非常勤講師（「福島起業塾」講師）、中小企業基盤整備機構BusiNestアクセラレータコースメンター、九州大学起業部メンター、HENNGE株式会社の監査役を務める。

【講師紹介・略歴（敬称略）②】

日時	講師（敬称略）	役職・略歴
【第3回】 2023年 2月15日(水) 17:00～18:30	 伊藤 光茂 (いとう みつげ)	株式会社Gunosy 元 取締役CFO（上場時） 東京大学協創プラットフォーム株式会社 アドバイザー その他ベンチャー企業の社外役員多数 （略歴） 早稲田大学大学院経済学研究科修了後、ドリームインキュベータ、ファーストリテイリング等を経て株式会社Gunosyの創業に参画。取締役CFOとして創業5年で東証一部上場を果たす。 現在、東大IPCアドバイザーを務めるほか、複数のスタートアップ企業に対するアドバイザリー業務やエンジェル投資に従事。 グロービス経営大学院MBAプログラム非常勤講師（～2016年）。 主な著書に「ストック・オプションの再考と発行時の留意点（中央経済社）」、「株主総会の早期開催とその意義（中央経済社）」等。 宮城県栗原市出身（築館高校卒）。
【第4回】 2023年 3月8日(水) 17:00～18:30	 岡崎 衛 (おかざき まもる)	株式会社manaby 代表取締役 （略歴） 1987年仙台市生まれ。 高校時代より起業を志し、宮城大学事業構想学部に進学。障害福祉サービス事業を行うベンチャー企業でのインターンを経て、大学3年次の2009年に起業、就労支援事業所を運営する。 2013年には東北大学大学院にてデザイン思考による経営学を学び新しい就労支援の在り方を構想し、2016年新しい形の就労移行支援事業所manabyを設立。働くことに悩む障害者に対して、独自開発のeラーニングシステムで「在宅訓練」「在宅就労」という選択肢を提供する。 2022年4月東証TOKYOPRO Market上場。 一人ひとりが自分らしく働ける社会を目指して挑戦中。「第3回タイムラー・日本財団スタートアップ基金ビジネスプランコンテスト」グランプリ受賞、「Forbes JAPAN Rising Star Award2018」25社選出、「東北アクセラレーター2017」共感賞受賞、「Forbes JAPAN インパクト100」選出。